#### 関部中学校グランドデザイン(学校経営全体構想) 2024年度

#### 【茨城県教育の目標】

ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う

郷土を愛し 協力しあう心を育てる

# 石岡市 基本教育目標

ふるさとに学び 夢にはばたく 輝くひとづくりのまち ○個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

・教師が教える授業から、児童生徒が学ぶ授業へ

管理する教師から、児童生徒の自律を支援する教

〇すべての児童生徒の可能性を引き出す教育

#### 礼 勤 友 儀

#### 等目標) 【園部中学校区 这了

#### **ずや希望の実現に向け、主体的に学び、** 心豊かで、 たくましく生きる力をもつ生徒の育成

楽しく、感動のある学校 安心・安全に生活できる学校 教育環境の整ったきれいな学校 保護者・地域住民に信頼される開かれた学校

協働的に学ぼうとする生徒 粘り強く挑戦し続ける生徒 自分に自信をもち、他者と高め合 る生徒

生徒を理解し共に歩む教師 人間性豊かな教師 学び続け、専門性の高い教師 協働できる教師

### 本校重点目標

## -人が輝く魅力ある学校づくり」

#### 爲且

徒

自

己

ド用

感

を

育

み、

笑

顔

な

れ

っる **園**学

部校

中プライ

**○**○+の

<mark>居出</mark>ワ

| 番号 有

づ

<

ij

づ

「絆づく

- ○生徒の自尊感情を高め、自信をもたせる。
- ○生徒全員が参加する「わかる授業」と、よりよい人間関係による楽しい学校づくりに努める。

### 主体的に学 ぶ力を育む

### 豊かな心 を育む

### たくましい心 と体<u>を育む</u>

### 伝統の継承 小中連携

#### 教員の授業力向上 と授業改善

- 主体的・対話的で深い 学びの視点からの授業 改善
- ・言語活動の充実
- ・ICTの効果的な活用
- 授業のユニバーサルデ ザイン化(わかる授業)
- ・授業のアクティブ化(思 考・判断・表現力育成)

#### 授業以外の時間の 指導・支援の工夫

- ・朝学習時間活用の工夫 屋休み放課後等での学 習相談時間の設定
- 家庭学習充実の工 夫と個に応じた支援 3
- 家庭学習課題の工夫や 手引きの有効活用

#### 校内研究の充実

- 全員参加型の「わかる」 「できる」「かかわる」 授業の実践
- ~数値目標~
- ▲授業が分かりやすい 80% ▲話合い活動(ペア、グルー
- プ、全体)が充実した 80% ▲発表する力(話し方、組み 立て、相手意識)が向上した

- 1 豊かな心を育む 道徳教育の充実 「考え、議論する道徳」
- の時間の充実 ・いじめ問題への対応
- の充実

# 生徒主体の活動の充実と自己有用感の育成

- 係活動、生徒の工夫と充実 生徒会活動
- 各種行事運営の工夫 • キャリア教育の充実
- ・「ふるさと学習」の充 実により、将来の石 岡市設計や再生を考え

#### る。(探究的な学び) 小中連携による 豊かな心の育成

- 相互授業参観の実施
- ・小中連携あいさつ運動や避難訓練の充実・出前授業、オンライ
- ン授業による交流

#### ~数値目標~

- (道徳・学活) 自分の考 えや思いを発言した 80%
- へ (道徳・学活) 友達と進 んで議論討論できた 80% ▲ (係・委員会・行事等) 進んで役割を果たせた 80%

#### 基本的生活習慣 と規範意識の高揚

- 身なり、そうじ、あいさ つ・時間を守るの定着
- ・教育活動全体を通したル ール・マナーの指導充実
- ・安全な生活の判断力や 危機回避能力の育成

# 2 健康・体力の向上 ・体力づくり

- (体育授業・体育行事)
- 健康管理能力育成 (保健授業・学級活動)

#### 部活動の充実

- ・礼儀やマナーの定着・技術や競技力の向上
- ・ 連帯感の育成

#### 外部講師を活用し た保健教育の充実

- 薬物乱用防止教室
- ・性に関する講演会
- 交通安全教室
- ・食に関する指導
- 学校保健委員会

#### ~数値目標~

- ▲基本的生活習慣(身なり ・掃除・挨拶・時間を守る)
- の定着 90 % ▲体育や部活等を通した体 万の向上 A + B 65 %

- 1 伝統の継承 ・「あいさつは い でも どこでも だれとでも 何 でも」 いつ 何度
- 「床磨きは心磨き」

#### 小中連携

- ・組織的・計画的な小 中連携により、教育 効果をより高める。
- 合同研修会等を通し て教員の資質向上を
- 図る。
  ・保護者や地域への理
  ・ 破発を図る。

#### ※生徒指導の実践上 の視点を意識した活 動の充乳

- 自己決定の場の提供自己存在感の感受共感的人間関係の育成
- 安心安全な風土の醸成
- ~数値目標~
- ▲挨拶をいつでも何度でも 行う事ができた 95 % 95 %
- ▲積極的な清掃活動の実践
- ▲小中連携(交流)の効果 の検証

働き方改革の推進

- ・組織的なタイムマネジメントの推進 ・スリム化を目指した学校運営
  - ▲超過勤務時間月平均 45時間以下⇒魅力ある自分づくり

【信頼される開かれた学校づくりの推進「園部中でよかった」】

保護者、地域との連携・協働

ーム園部

教職員の連携・協働